

2019年11月22日

県内屈指の紅葉名所をさらに“写真映えスポット”に！

## 11月23日(土)より、竹と和傘を組み合わせたアートの展示 「和傘紅葉in川越喜多院」を実施します！

～期間中は喜多院・川越八幡宮で和傘の無料レンタルも実施～

 東武鉄道株式会社  
 公益社団法人小江戸川越観光協会

東武鉄道（本社：東京都墨田区）と公益社団法人小江戸川越観光協会は、2019年11月23日（土・祝）～12月15日（日）まで、埼玉県内でも屈指の紅葉の名所である川越大師 喜多院において、竹と和傘を組み合わせたアートと紅葉との競演「和傘紅葉 in 川越喜多院」を開催します。

これは、2019年2月に東上線において運行を開始したラッピング車両「池袋・川越アートトレイン」やHPでのPR動画の放映、「川越日傘」無料レンタルサービス、風車による光のアート「<sup>こうさいふうけい</sup>光彩楓螢」の設置（鍛冶町広場）に引き続き、“川越に彩りを加える”というテーマで実施している川越プロモーションの一環として実施するものです。

今般、紅葉スポットとして知られる喜多院の境内にある慈眼堂を舞台に、竹と和傘を組み合わせ花に見たてたオブジェを設置し、その周辺をカラスウリ、ツルウメモドキなど秋の植物で飾ります。また、中庭をはじめとした境内の様々な場所にも和傘を設置するなど、喜多院の紅葉を和傘で艶やかに彩り、より写真映えするスポットとします。この作品は東上線の起点である池袋エリアでも活躍するプランツアートのユニット tamiser(タミゼ)と書家の玄妙(げんみょう)氏の合作によるものです。

また、同期間中、喜多院及び川越八幡宮では、観光されるお客さまの撮影用に和傘を無料レンタルします。川越観光の思い出作りに、是非ご活用ください。

東武鉄道では、今後も関係各所と連携を図りながら、川越市の地域活性化に努めてまいります。概要は別紙のとおりです。



△喜多院中庭の紅葉



△ 慈眼堂での竹と和傘のアート（イメージ）

※お問い合わせは、東武鉄道お客さまセンター TEL 03-5962-0102

### 竹と和傘と紅葉の競演「和傘紅葉 in 川越喜多院」について

- 1 イベント名称 「和傘紅葉 in 川越喜多院」
- 2 実施期間 2019年11月23日(土・祝)～12月15日(日)
- 3 アート設置箇所 川越大師 喜多院(住所:川越市小仙波町1-20-1)
- 4 実施内容 喜多院境内の慈眼堂に竹と和傘、植物のアート30基を展示するほか、中庭をはじめとした境内の各所にも和傘を展示し、紅葉の魅力を一層引き立てます。
- 5 観覧料金 無料  
※中庭は拝観料(大人400円、小人200円)が必要です。



△喜多院の中庭

### 6 制作者

プランツアートユニット <sup>タミゼ</sup> tamiser

意味: フランス語で「飾にかける、和らげる」  
男女1名ずつのユニットで、海外のアートフェスで意気投合し、ユニット活動を始める。  
アート展の他、コンサート装飾や舞台美術でも活躍。



<sup>タミゼ</sup>  
△tamiser

書家 <sup>げんみょう</sup> 玄妙氏

本名 宮野仁美。兵庫県神戸市出身。東京在住。神戸女子大学家政学部卒。  
幼年より書を学ぶ。心の中にある世界を独自の墨象で表現する。  
中国第1回顔真卿生誕1300年記念書展 博物館賞を始め国内外の書道展で数多くの受賞歴を持つ。



<sup>げんみょう</sup>  
△書家 玄妙氏

### 喜多院及び川越八幡宮における和傘の無料レンタルについて

- 1 貸出場所 喜多院: 慈眼堂下 / 川越八幡宮: 社務所
- 2 貸出本数 それぞれ6本ずつ
- 3 貸出時間 10:00～16:00
- 4 利用方法 事前登録なしでご利用いただけます。  
利用エリアはそれぞれの境内に限ります。  
借りた場所と同じ場所に返却となります。



△和傘(イメージ)

### Instagramキャンペーンについて

- 1 期間 2019年11月23日(土・祝)～12月15日(日)
- 2 内容 期間中「池袋・川越アートトレイン」公式アカウントをフォローしていただき、「川越の紅葉」に関連した写真を撮影してInstagramにハッシュタグ(#川越紅葉)を付けて投稿していただいた方に、キャンペーン期間終了後、抽選でプレゼントを進呈します。
- 3 プレゼント



△「池袋・川越アートトレイン」ノベルティ/50名様